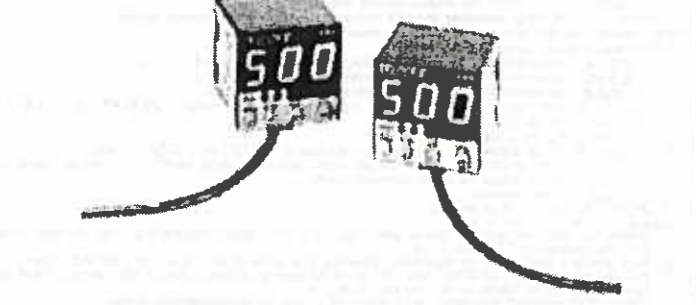


形E8Y 圧力表示器

取扱説明書

オムロン商品をお買い上げいただきありがとうございます。
この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をお読みになり、十分にご理解してください。
お読みになったあとは、いつもお手元においてご使用ください。



0696768-4B

お願い

- 1) 燃発性ガス、引火性ガスのあるところでは使用しないでください。
- 2) 電源電圧範囲を超えて使用しないでください。
- 3) 負荷を相称させないでください。
- 4) 電源の極性を確認してください。

正しい使い方

- 1) 腐食性気体、可燃性気体には使用できません。
- 2) 高圧線・動力線との併設は避けてください。
- 3) 水に浸さないでください。
- 4) 超音波振動が直接センサにかからないように取り付けてください。
- 5) 規格内の圧力でご使用ください。
- 6) 導圧部（圧力ポート）の符号（+、-）を間違えずに配置してください。（+：正圧ポート、-：負圧ポート）
- 7) コード部に50N以上の引っ張り力を加えないでください。
- 8) センサ内のオイル、空気中の水分が水漏れとして圧力センサの受圧部にたまる恐れのあるときは、蓋子を破棄する恐れがあるため、エアフィルタを入れ、水分、油分を除去してください。
- 9) 比較出力またはリニア出力を使用しないときは、出力のリード線を切断し、絶縁テープを巻くなどして、他の端子と接続しないようにしてください。
- 10) 電磁発生装置の近くなど、強電磁界において使用すると最大4%F.S.変動する可能性があります。強電磁界から遠ざけてください。
- 11) 精度良く測定するために、ウォーミングアップを10分程度行った後にゼロリセットしてください。

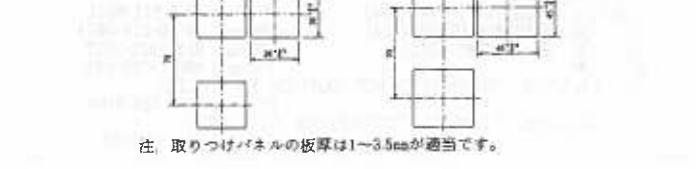
■ 規格/性能

項目	形式	形式
電源電圧	E8Y-A□□/-A□□-R	E8Y-A□□/-A□□-R
消費電流	DC12~24V ±10%	75mA以下
圧力の種類	差圧	差圧
適用流体	非腐食性気体、不燃性気体	非腐食性気体、不燃性気体
定格圧力範囲	0~2.00kPa (E8Y-A□□/-A□□-R/-A□□-R/-A□□-R)	0~5.00kPa (E8Y-A□□/-A□□-R/-A□□-R/-A□□-R)
耐圧力	50kPa	50kPa
精度	±1%F.S.以下	±1%F.S.以下
表示	NPNトランジスタ・オープンコレクタ	NPNトランジスタ・オープンコレクタ
比較出力	最大流入電流: 10mA 印加電圧: DC30V以下	最大流入電流: 10mA 印加電圧: DC30V以下
2出力	残留電圧: 1.0V以下 (流入電流100mAにて) 0.4V以下 (流入電流10mAにて)	残留電圧: 1.0V以下 (流入電流100mAにて) 0.4V以下 (流入電流10mAにて)
リニア出力	ヒステリシスモード・ウィンドウモード選択可 NO/NC切替可能	ヒステリシスモード・ウィンドウモード選択可 NO/NC切替可能
表示	設定値: 赤色3桁LED表示 (文字高さ10.8mm) 比較出力: 出力トランジスタON時点灯 (2個)	設定値: 赤色3桁LED表示 (文字高さ10.8mm) 比較出力: 出力トランジスタON時点灯 (2個)
使用周囲温度	-10~55°C (ただし氷結なきこと)	-10~55°C (ただし氷結なきこと)
保存周囲温度	25~85°C RH (ただし氷結なきこと)	25~85°C RH (ただし氷結なきこと)
導圧部	φ4.5樹脂パイプ (E8Y-A□□/-A□□-R/-A□□-R)	φ4.5樹脂パイプ (E8Y-A□□/-A□□-R/-A□□-R)
応答速度	Rc(Pt)1/8ポート (E8Y-A□□/-A□□-R/-A□□-R)	Rc(Pt)1/8ポート (E8Y-A□□/-A□□-R/-A□□-R)
電圧の影響	±1%F.S.以下	±1%F.S.以下
温度の影響	-10~55°Cの温度範囲において±3%F.S.以下	-10~55°Cの温度範囲において±3%F.S.以下
絶縁抵抗	100MΩ以上 (DC500Vメガ、充電部一極とケース間)	100MΩ以上 (DC500Vメガ、充電部一極とケース間)
耐電圧	AC1000V 1分 1mA以下 (充電部一極とケース間)	AC1000V 1分 1mA以下 (充電部一極とケース間)
耐振動	耐久: 10~150Hz 片振幅0.75mmまたは、100m/sec ² XYZ方向8分×4種引	耐久: 10~150Hz 片振幅0.75mmまたは、100m/sec ² XYZ方向8分×4種引
衝撃	耐久: 300m/sec ² XYZ各方向3回	耐久: 300m/sec ² XYZ各方向3回
保護構造	IEC規格 IP40	IEC規格 IP40
保護回路	電源逆接続、負荷短絡	電源逆接続、負荷短絡
材質	ケース: PBT φ4.5樹脂パイプ: PBT (E8Y-A□□/-A□□-R/-A□□-R)	ケース: PBT φ4.5樹脂パイプ: PBT (E8Y-A□□/-A□□-R/-A□□-R)
質量	約80g (E8Y-A□□/-A□□-R) 約100g (E8Y-A□□/-A□□-R)	約80g (E8Y-A□□/-A□□-R) 約100g (E8Y-A□□/-A□□-R)
コード	4芯ビニル絶縁丸形コードφ4 2m	5芯ビニル絶縁丸形コードφ4 2m

■ 取付について

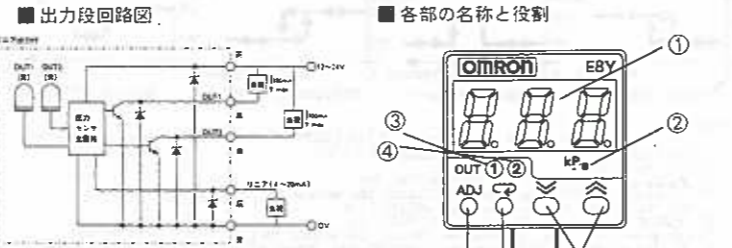
- 1) 導圧部には外形φ4.5に合ったチューブをしっかりとし、蓋し込んでください。
- 2) 取付金具を本体に取り付ける場合、M3六角穴付ボルトの締め付けトルクは20.54N・m以下としてください。
- 3) 付属の取付金具・ネジを使わずに機器にネジで固定する場合、取付穴はφ3.7±0.1としてください。また、使用するネジの長さは本製品にねじ込まれるネジ部の長さが6mm以下になるものを選択してください。取付穴が大きい場合は、ネジが長すぎる場合は、本製品に埋め込まれているネジが外れる場合があります。

■ パネルカット寸法



■ 配線について

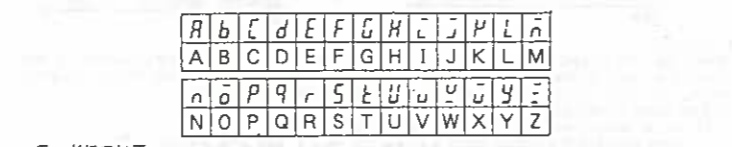
線色	内容
茶	電源12~24V
青	0V
黒	比較出力OUT1
白	比較出力OUT2
灰	リニア出力 (4~20mA)



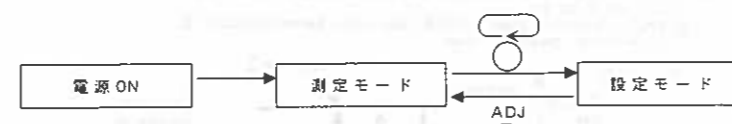
- ### ■ 各部の名称と役割
- 1) 表示部
 - 2) 数値/メニュー表示部
 - 3) 計測値、および各種設定用のメニューを表示します。
 - 4) 単位表示部
 - 5) 計測単位を表示します。
 - 6) OUT1表示LED
 - 7) 測定モードではOUT1の出力がONになると点灯します。設定モードではOUT1の設定時に点灯します。
 - 8) OUT2表示LED
 - 9) 測定モードではOUT2の出力がONになると点灯します。設定モードではOUT2の設定時に点灯します。
 - 10) 操作キー
 - 11) ADJ
 - 12) 測定モードではゼロ点調整を行います。設定モードでは測定モードへの移行に使用します。
 - 13) [モード]
 - 14) 測定モードから設定モードへの移行、および設定モードでのメニュー項目の確定、設定値の確定に使用します。
 - 15) [アップ]/[ダウン]
 - 16) 測定モードではキーが2秒以上押された時ON点、OFF点の表示を行います。[ダウン]でOUT1の設定、[アップ]でOUT2の設定を表示します。設定モードではメニュー項目の変更、および設定値を変更する際に使用します。[アップ]で数値を増加、[ダウン]で数値を減少させます。

■ 設定方法

デジタル表示の見方
アルファベットおよび数字は下図のように7セグメントで表示しています。
計測値およびメニュー表示はこのLEDの7セグメントで表示されます。



モードについて
本器は計測値表示以外にも外部機器の制御をはじめ、さまざまな機能があります。それぞれの機能は2つのモードにわかれています。各モードの関係と切替方法は下図のとおりです。

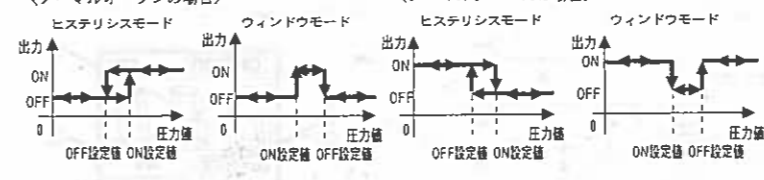


各モードにはそれぞれ下記の機能があります。
<測定モード>
電源ON時はこのモードで起動します。通常はこのモードで使用してください。

- ### <設定モード>
- SU1: OUT1 ON/OFF点の設定
 - SU2: OUT2 ON/OFF点の設定
 - 1EH: OUT1 2点ティーチング
 - 2EH: OUT2 2点ティーチング
 - 1EH: OUT1 1点ティーチング
 - 2EH: OUT2 1点ティーチング
 - GPE: 出力形態の設定
 - HYS: ヒステリシス幅の設定
 - WID: ウィンドウ幅の設定
 - dSP: 表示更新速度の設定
 - Prt: 設定値保護のキープロテクト機能
 - OUT: 出力の設定

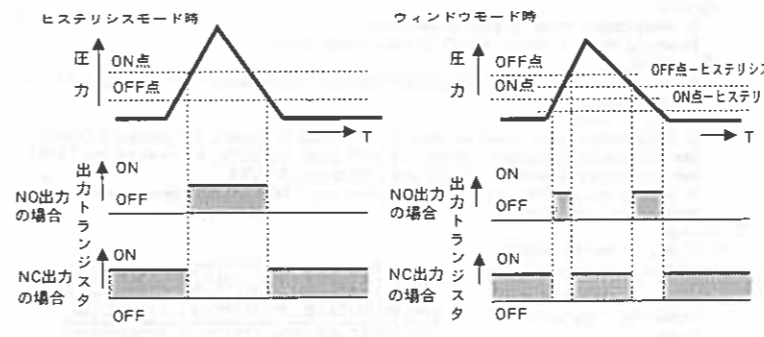
- ### ■ 基本設定手順
- 1) センサの調整
 - 2) 計測モードへ
 - 3) 計測値 (ゼロ点) をゼロリセットする
 - 4) センサや電源が正しく接続されているか確認して、電源を入れます。
 - 5) 導圧部 (圧力ポート) を無加圧 (大気圧開放) の状態にします。
 - 6) ADJを数秒間押し続けると表示中の計測値をゼロリセットします。
 - 7) 測定モードにする
 - 8) ADJを押すと測定モードに戻ります。
- 以上で基本設定は完了です。

- ### ■ 出力のコントロール
- 本器は計測値を元に出力行を行い、弁などの外部機器を制御することができます。外部機器をコントロールするためには、基準値を設定して計測値が基準値を超えるとON、基準値以下だとOFFといったような (逆も可能です) 設定を行います。
- ON点、OFF点を設定する
 - OUT1、OUT2それぞれにON点、OFF点を設定します。
 - ON点設定値>OFF点設定値の場合ヒステリシスモードになります。
 - ON点設定値<OFF点設定値の場合ウィンドウモードになります。
 - ON点設定値=OFF点設定値の場合ON/OFF動作をしません。

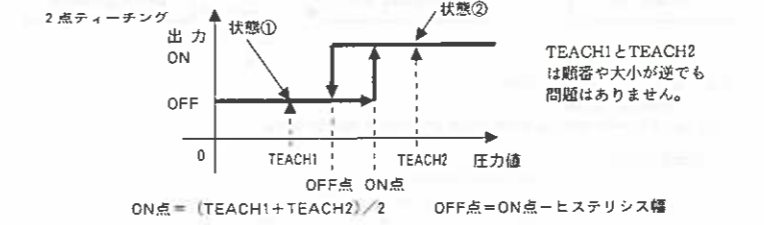


- ### ON点、OFF点の設定・変更
- 1) 設定モードに入り [アップ] [ダウン] でOUT1のON点、OFF点設定メニュー SU1 を選択します。OUT2の場合は SU2 です。
 - 2) [モード] でメニューを確認します。
 - 3) 1EH が表示されます。[モード] を押します。
 - 4) OUT1のON点が表示されます。[アップ] [ダウン] で設定を変更します。
 - 5) [モード] で設定を確認します。
 - 6) 2EH が表示されます。[モード] を押します。
 - 7) OUT1のOFF点が表示されます。[アップ] [ダウン] で設定を変更します。
 - 8) [モード] で設定を確認します。ADJを押すと確定せずに測定モードに戻ります。

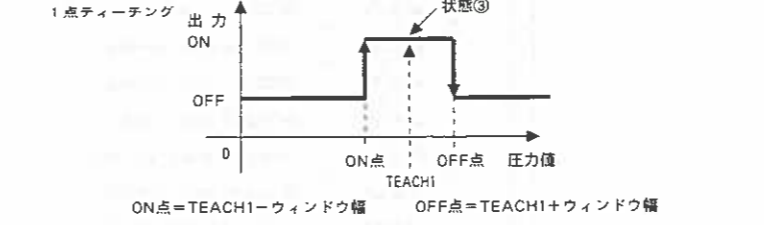
- ### 出力形態 (ノーマルオープン、ノーマルクローズ) の変更
- 出力を行う際に、ノーマルオープンで出力するかノーマルクローズで出力するかを設定します。
- OS: ノーマルオープン
 - OC: ノーマルクローズ
- 1) 設定モードに入り [アップ] [ダウン] で出力形態設定メニュー GPE を選択します。
 - 2) [モード] でメニューを確認します。
 - 3) OS が表示されます。[モード] を押します。
 - 4) OUT1の出力形態が表示されます。[アップ] [ダウン] で設定を変更します。
 - 5) [モード] で設定を確認します。
 - 6) dSP が表示されます。[アップ] [ダウン] で設定を変更します。
 - 7) OUT2の出力形態が表示されます。[アップ] [ダウン] で設定を変更します。
 - 8) [モード] で設定を確認します。ADJを押すと確定せずに測定モードに戻ります。



- ### ■ ティーチング方法
- ティーチングを使用すると、キー入力代わりに、計測値をON点、OFF点の設定値として入力することができます。ティーチングには1点のみを設定する1点ティーチングと2点を設定する2点ティーチングがあります。
- 1点ティーチング (ヒステリシスモードティーチング)
 - 2点ティーチング (ウィンドウモードティーチング)
- 1) 下図の状態①で設定モードに入り [アップ] [ダウン] でOUT1の2点ティーチングメニュー 1EH を選択します。OUT2のメニューは 2EH です。
 - 2) [モード] でメニューを確認します。
 - 3) 現在の計測値を表示します。
 - 4) 計測値を確認し、[モード] を押してティーチングを実行すると1点目のティーチングが完了します。
 - 5) 1EH が表示されます。下図の状態②で [モード] を押します。
 - 6) 現在の計測値を表示します。



- ①計測値を確認し、[モード] を押してティーチングを実行すると2点目のティーチングが完了します。注: 2点ティーチングを行うと自動的にヒステリシスモードに設定されます。
- 1点ティーチング (ウィンドウモードティーチング)
- 1) 下図の状態①で設定モードに入り [アップ] [ダウン] でOUT1の1点ティーチングメニュー 1EH を選択します。OUT2のメニューは 2EH です。



- 1) [モード] でメニューを確認します。
 - 2) 現在の計測値を表示します。
 - 3) 計測値を確認し、[モード] を押してティーチングを実行するとティーチングが完了します。注: 1点ティーチングを行うと自動的にウィンドウモードに設定されます。
- ### ■ 高度な使い方
- ヒステリシス幅の変更
- 1) 設定モードに入り [アップ] [ダウン] でヒステリシス幅設定メニュー HYS を選択します。
 - 2) [モード] でメニューを確認します。
 - 3) 1EH が表示されます。[モード] を押します。

- 4) OUT1のヒステリシス幅が表示されます。[アップ] [ダウン] で設定を変更します。
 - 5) [モード] で設定を確認します。
 - 6) 2EH が表示されます。[モード] を押します。
 - 7) OUT2のヒステリシス幅が表示されます。[アップ] [ダウン] で設定を変更します。
 - 8) [モード] で設定を確認します。ADJを押すと確定せずに測定モードに戻ります。
- 注: 設定値を設定した場合はこの設定は無効となりティーチングにより設定した場合のみ有効となります。
- (ウィンドウモードの場合)
ここで設定した値がそのまま測定モードで有効となります。
- ウィンドウ幅の要否 (ウィンドウモードで1点ティーチング設定した場合のみ有効)
- 1) 設定モードに入り [アップ] [ダウン] でウィンドウ幅設定メニュー WID を選択します。
 - 2) [モード] でメニューを確認します。
 - 3) 1EH が表示されます。[モード] を押します。
 - 4) OUT1のウィンドウ幅が表示されます。[アップ] [ダウン] で設定を変更します。
 - 5) [モード] で設定を確認します。
 - 6) 2EH が表示されます。[モード] を押します。
 - 7) OUT2のウィンドウ幅が表示されます。[アップ] [ダウン] で設定を変更します。
 - 8) [モード] で設定を確認します。ADJを押すと確定せずに測定モードに戻ります。
- 注: ヒステリシスモードで使用する場合はこの設定は無効となります。

- ### 表示値の表示更新速度の変更
- 設定できる更新速度は次のとおりです。
- OS: 0.1秒ごとに測定値の表示を更新します。
 - OC: 0.5秒ごとに測定値の表示を更新します。
- 1) 設定モードに入り [アップ] [ダウン] で測定値の表示更新速度設定メニュー dSP を選択します。
 - 2) [モード] でメニューを確認します。
 - 3) OS が表示されます。[アップ] [ダウン] で設定を変更します。
 - 4) [モード] で設定を確認します。ADJを押すと確定せずに測定モードに戻ります。

- ### キープロテクト設定
- キープロテクトなし
- 1) 設定モードに入り [アップ] [ダウン] でキープロテクト設定メニュー Prt を選択します。
 - 2) [モード] でメニューを確認します。
 - 3) 1EH が表示されます。[モード] を押します。
 - 4) キープロテクトの状態が表示されます。[アップ] [ダウン] で設定を変更します。
 - 5) [モード] で設定を確認します。ADJを押すと確定せずに測定モードに戻ります。
- 注: キープロテクトは測定モードに移行した時点で有効となります。

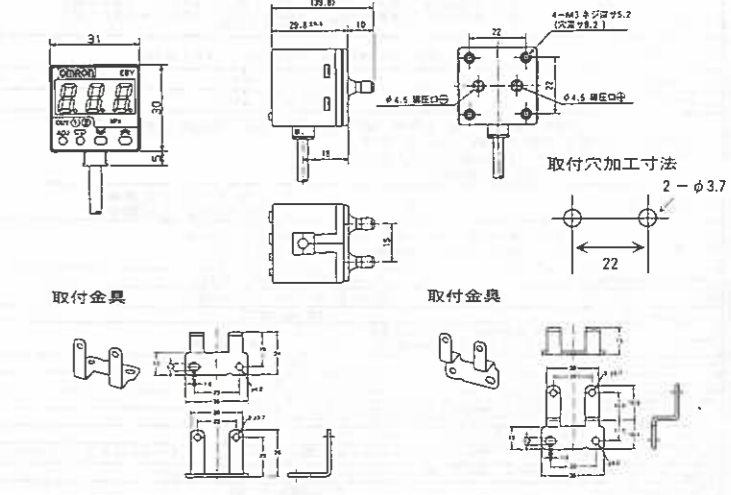
- ### キープロテクト解除
- 1) 測定モードで [モード] を数秒間押し続けます。
 - 2) 設定モードのキープロテクト設定メニュー Prt に入ります。
 - 3) [モード] でメニューを確認します。
 - 4) キープロテクトの状態が表示されます。[アップ] [ダウン] で設定を変更します。
 - 5) [モード] で設定を確認します。
- 注: キープロテクトを解除するまでは設定モードでの設定変更や測定モードでのゼロリセットはできません。

- ### 出力の設定
- 設定モードでの出力の設定を行います。
- OS: 設定モードでは比較出力を停止します。
 - OC: 設定モードでも比較出力を行います。
- 1) 設定モードに入り [アップ] [ダウン] で出力設定メニュー OUT を選択します。
 - 2) [モード] でメニューを確認します。
 - 3) OS が表示されます。[アップ] [ダウン] で設定を変更します。
 - 4) [モード] で設定を確認します。ADJを押すと確定せずに測定モードに戻ります。

■ エラー表示

表示	エラー内容	処置
数値点滅	定格以上の圧力が印加されている	印加圧力を定格範囲内にする
Ero	出力トランジスタに定格以上の電流が流れている	電源をOFFにし、適正な負荷に変更する
Ert	ティーチング時の現在値が設定範囲外またはティーチング後の計算結果が設定範囲外	ティーチング時の圧力を適正な値にする
Erd	ゼロリセット時、導圧部に圧力が印加されているためゼロリセットできない	印加圧力をゼロにする
Ers	ウィンドウモードでのON点、OFF点の間隔がヒステリシスより小さいため設定できない	ヒステリシスの大きさを小さくしてからON点、OFF点の設定を行う

■ 外形寸法



■ ご使用に際してのお願い

次に示すような条件や環境で使用する場合は、定格、機能に対して余裕を持った使い方やフェールセーフなどの安全対策へのご配慮をしていただくとともに、当社営業担当までご相談していただくようお願いいたします。

- 1) 取扱説明書に記載のない条件や環境での使用
- 2) 原子力発電所、鉄道・航空・車輻・燃焼装置・医療機器・燃焼機械・安全機器などへの使用
- 3) 人命や財産に大きな影響が予測され、特に安全性が要求される用途への使用

● 商品に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。

現在販売されていないオプション・アクセサリ・消耗品等が記載されている場合があります。
また記載されている営業拠点の電話番号等は変更されています。
お問い合わせはつぎのフリーコールでお願いいたします。

カスタマサポートセンター クリック オムロン

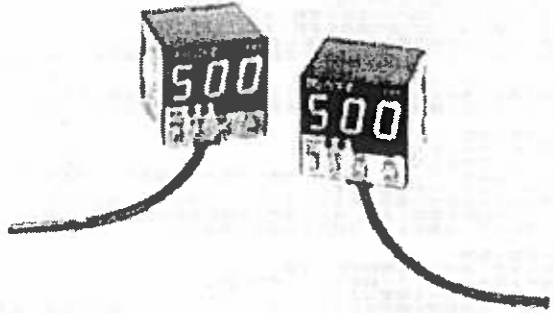
0120-919-066

■ 営業時間: 8:00~21:00 (365日)
携帯電話、PHSなどではご利用になれませんので、その場合は下記におかけください。
電話: 055-982-5015 (通話料がかかります)
オムロン株式会社 インドリアルオートメーションビジネスカンパニー

The Model **E8Y**
Pressure Sensor

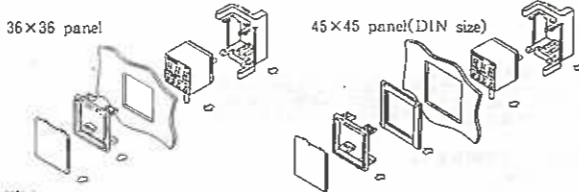
Instruction Sheet

Please read all instructions before using to ensure proper use and application of the product. Save this instruction sheet for future reference.



069768-4B

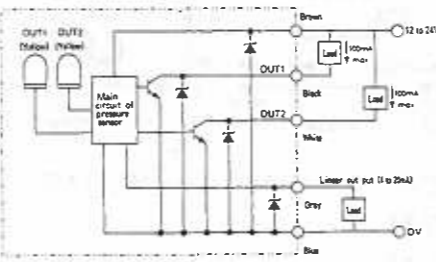
OMRON Corporation



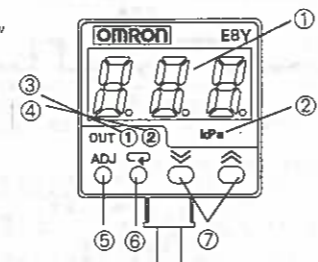
18. Wiring

Color	Comparison output type	Linear output type
Brown	Power supply 12 to 24V	ditto
Blue	0 V	ditto
Black	Comparison output 1	ditto
White	Comparison output 2	ditto
Gray		Linear output

19. Circuit diagram



20. Part names



- Display part**
 - ① Numerical value/menu indication: It shows the measured value and some kinds of setting menu.
 - ② Unit: It shows measuring unit.
 - ③ OUT 1 indication LED: In measurement mode, it lights when OUT 1 output is on. In setting mode, it flashes when OUT 1 is being set.
 - ④ OUT 2 indication LED: In measurement mode, it lights when OUT 2 output is on. In setting mode, it flashes when OUT 2 is being set.
- Operation key**
 - ⑤ ADJ: In measurement mode, it adjusts Zero point. In setting mode, it makes it shift to measurement mode.
 - ⑥ [MODE]: Fix the setting of shift from measurement mode to setting mode, menu and setting value in setting mode.
 - ⑦ [UP] / [DOWN]: In measurement mode, when key pushed more than 2 seconds, by pushing [DOWN] key, the display indicates ON point and OFF point of OUT1, by pushing the [UP] key, the display indicates ON point and OFF point of OUT2. In setting mode, [UP] key increase number and [DOWN] key decrease number for setting menu and value.

21. Setting

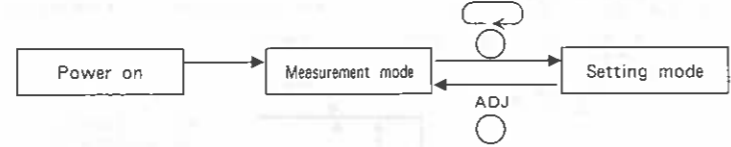
- The way to see the digital indication**

Alphabet and numbers are expressed by 7 segments as follows.

Measured value and menu is expressed by 7 segments.

a	b	c	d	e	f	g
A	B	C	D	E	F	G
0	1	2	3	4	5	6
7	8	9	-	.	u	v
h	i	j	k	l	m	n
N	O	P	Q	R	S	T
U	V	W	X	Y	Z	
- Mode**

This product has a several kinds of control function besides measurement display. These functions are divided into 2 modes. The each mode contents and convert of mode are as follows.



Each mode has own function. (Measurement mode)
This mode is automatically on when the power supply is on.

- (Setting mode)
 - ① OUT1 ON/OFF point setting
 - ② OUT2 ON/OFF point setting
 - ③ OUT1 two points teaching
 - ④ OUT2 two points teaching
 - ⑤ OUT1 one point teaching
 - ⑥ OUT2 one point teaching
 - ⑦ Setting of output style
 - ⑧ Setting of hysteresis width
 - ⑨ Setting of window width
 - ⑩ Setting of display speed
 - ⑪ Key protect function for setting value
 - ⑫ Setting of output

- 22. Basic setting procedure**
 - ZERO point adjustment
 - Measurement mode
 - * Switch to ZERO against measured value
 - 1) Turn on the power after checking correct wiring of sensor and power supply.
 - 2) Leave pressure port to non-pressure condition.
 - 3) Push the ADJ key for a few seconds to reset to ZERO.
- 23. OUTPUT control**

This product can control equipment such as bulb, giving output based on the measured value. To control equipment, the criteria value should be set up. When measured value goes above or below a criteria, ON or OFF signal is given.

 - * Set up ON point and OFF point.
 - Set up ON and OFF point for each OUT1 and OUT2.
 - ON point > OFF point → Hysteresis Mode
 - ON point < OFF point → Window Mode
 - ON point = OFF point → No operation of ON and OFF

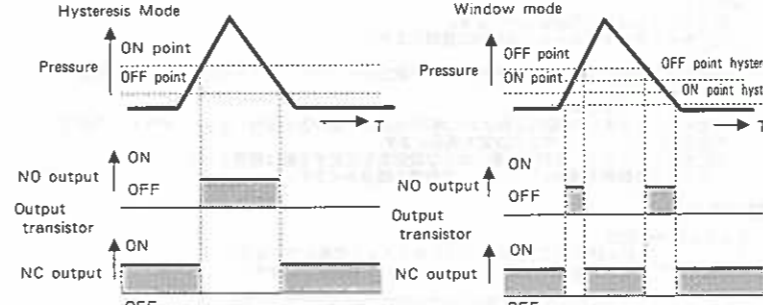
(Normally open) (Normally close)

Hysteresis mode Window mode Hysteresis mode Window mode

 - * Setting of ON and OFF
 - Get in setting mode and with using [UP] or [DOWN] key, select ON and OFF setting menu $SU1$ for OUT1 and $SU2$ for OUT2.
 - Fix the setting by [MODE] key.
 - $SU1$ is indicated. Push the [MODE] key.
 - ON point of OUT1 is indicated. Change the setting by [UP] or [DOWN] key.
 - Fix the setting of ON point by [MODE] key.
 - $SU2$ is indicated. Push the [MODE] key.
 - OFF point of OUT1 is indicated. Change the setting by [UP] or [DOWN] key.
 - Fix the setting of OFF point by [MODE] key. When ADJ key is pushed, the setting is not fixed and the display goes back to measurement mode.
 - * The change of output style (Normal open, Normally close)

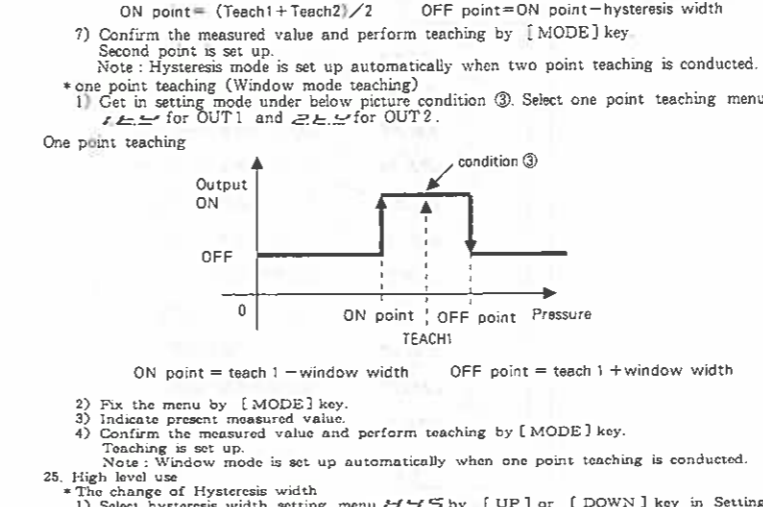
Set Normally open or normally close for output.

 - SO : Normally open
 - SC : Normally close



24. Teaching

- When teaching is used, measured value can be set ON point or OFF point instead of key input. Two kind of teaching are available, one is one point teaching which means one point setting, the other is two point teaching which means two point setting.
- * Two point teaching (Hysteresis mode teaching)
 - Get in setting mode under below picture condition ①.
 - Select two point teaching menu TEH for OUT1 and TEH for OUT2.
 - Fix the menu by [MODE] key.
 - Indicate present measured value.
 - Confirm the measured value and perform teaching by [MODE] key.
 - First point is set up.
- * One point teaching (Window mode teaching)
 - Get in setting mode under below picture condition ②.
 - TEH is indicated. Push [MODE] key under below condition ②.
 - Indicate present measured value.



- 2) Fix the menu by [MODE] key.
 - 3) TEH is indicated. Push the [MODE] key.
 - 4) Hysteresis width of OUT1 is indicated. Change the setting by [UP] or [DOWN] key.
 - 5) Fix the setting by [MODE] key.
 - 6) TEH is indicated. Push the [MODE] key.
 - 7) Hysteresis width of OUT2 is indicated. Change the setting by [UP] or [DOWN] key.
 - 8) Fix the setting by [MODE] key. When ADJ key is pushed, the setting is not fixed and the display goes back to measurement mode.
- Note: (Hysteresis mode)
- When setting is set, this setting becomes invalid.
 - When setting is set by teaching, this setting becomes valid.
 - (Window mode)
 - This setting becomes valid in measurement mode.
- * The change of width (Only when one point teaching is set in window mode, it is valid.)
 - Select window width setting menu WID by [UP] or [DOWN] key in Setting mode.
 - Fix the menu by [MODE] key.
 - WID is indicated. Push the [MODE] key.
 - Window width of OUT1 is indicated. Change the setting by [UP] or [DOWN] key.
 - Fix the setting by [MODE] key.
 - WID is indicated. Push the [MODE] key.
 - Window width of OUT2 is indicated. Change the setting by [UP] or [DOWN] key.
 - Fix the setting by [MODE] key. When ADJ key is pushed, the setting is not fixed and the display goes back to measurement mode.
 - * The change of display speed of measurement value

Following display speed can be set.

 - DIS : measurement value is displayed every 0.1 second.
 - DIS : measurement value is displayed every 0.5 second.
 - DIS : measurement value is displayed every 1 second.
- 1) Select display speed setting menu of measurement value DIS by [UP] or [DOWN] key in Setting mode.
 - 2) Fix the menu by [MODE] key.
 - 3) Display speed is indicated. Change the setting by [UP] or [DOWN] key.
 - 4) Fix the setting by [MODE] key. When ADJ key is pushed, the setting is not fixed and the display goes back to measurement mode.
- * The setting of key protect
 - Key protect is set.
 - Key protect is not set.
 - * Key protect setting menu PRK by [UP] and [DOWN] key in Setting mode.
 - Fix the menu by [MODE] key.
 - Key protect condition is indicated. Change the setting by [UP] or [DOWN] key.
 - Fix the setting by [MODE] key. When ADJ key is pushed, the setting is not fixed and the display goes back to measurement mode.
 - Note: Key protect becomes valid when it shifts to measurement mode.
 - * The release of Key protect
 - Push the [MODE] key for a few seconds in measurement mode.
 - Get in key protect setting menu PRK in setting mode.
 - Fix the menu by [MODE] key.
 - Key protect condition. Change the setting by [UP] or [DOWN] key.
 - Fix the setting by [MODE] key.
 - Note: The change of setting in setting mode and Zero reset in measurement mode can not be done until key protect is released.
 - * The Setting of output

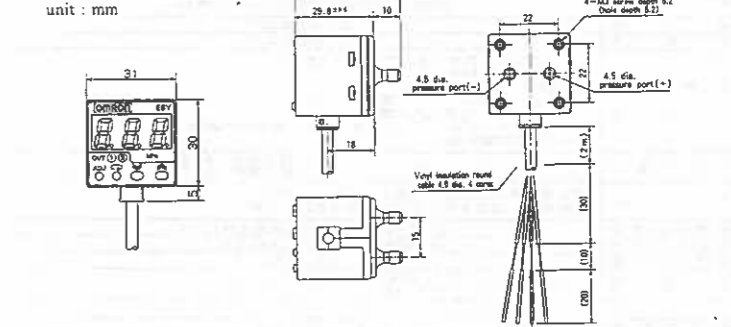
The output in a set mode is set.

 - SO : The comparison output is stopped in a set mode.
 - SC : A set mode does the comparison output.

26. Error indication

Indication	Error contents	Action
Number flashing	Pressure more than rating is applied.	Go back to rated pressure.
Ero	Current more than rating is flowing in transistor.	Power off and change to appropriate load.
Ert	Present value in teaching is beyond setting range. Calculation result of teaching is beyond setting range.	Pressure in teaching should be changed.
Erd	Zero reset can not be done because of pressure applied to pressure port.	Pressure applied to pressure port should be Zero.
Ers	Width of On and Off point in window mode can not be set up because it is smaller than hysteresis width.	On and Off point should be set after hysteresis width is changed to small.

27. Outline dimension



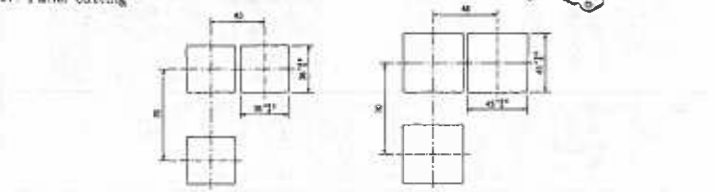
Precautions In Using the Product

- Always use this product within its rating and specifications and apply appropriate safety measures. For assistance with any of the applications listed below, please consult an Omron sales office.
- ① Condition and circumstances which are not mentioned in the Instruction sheet.
- ② Control of nuclear power, trains, air planes, automobiles, incinerators, medical devices, game machines, or safety devices.
- ③ When used in safety applications to prevent injury or property damage.

Contact the following sales office about product information.

North America: Omron Electronics, Inc. Omron Canada, Inc.	TEL: 1-800-55-OMRON TEL: 416-286-6465 TEL: 514-636-6676 (French Language)
Europe: European H.Q. Omron Europe B.V.	TEL: 31-2356-81-300 FAX: 31-2356-81-388
Asia and Pacific: 大韓民國 韓國OMRON株式会社 中國 歐姆龍(中國)有限公司 香港 歐姆龍亞洲有限公司 台灣	Phone: 82-2-511-6071 Phone: 86-10-513-0674 Phone: 852-2375-3827 Phone: 886-2-715-3331
AUSTRALIA OMRON ELECTRONICS PTY. LTD.	Phone: 64-9-358-4400
SINGAPORE OMRON SINGAPORE PTE. LTD.	Phone: 65-2830006

- 16. Installation
 - Connect the tube with 4.5 mm dia. to the pressure port.
 - When mounting plate is intended to be installed, fasten M3 hexagonal bolt to a torque 0.54 N·m max.
 - If you don't use attached mounting plate or M3 hexagonal bolt, please make mounting holes within $\phi 3.7 \pm 0.1$. And please use the bolt with which the part of screw that exists in the product becomes 6mm or less. It causes the embedded nut in this product to come off when mounting holes are too big or screw is too long.



Note: Appropriate panel thickness is 1 to 3.5mm